

ミュンヘン再保険、フロリアン・グルソンを日本支店 CEO に任命

【2024年4月18日】 **ミュンヘン再保険会社**(本社:ドイツ・ミュンヘン、日本:東京都千代田区)は、日本支店 CEO にフロリアン・グルソンを任命することを発表しました。今後、当局認可を得た上で就任し、日本、インド、韓国、東南アジアの統括 CEO に就任予定のヒテシュ・コタックの直属となります。

グルソンは、日本支店の責任者となり、日本の損害再保険事業を担います。前任の秦泉寺大興は今年後半に退任する予定です。秦泉寺は2017年に日本支店を立ち上げ、優れたリーダーとして当社のコミットメントであるお客様との関係強化を推進してきました。

ローランド・エクル CEO (アジア太平洋 - オーストラリア、日本、韓国、東南アジア統括) は次のように述べています。「フロリアン・グルソンは、10年以上の日本支店勤務で得た豊富な知識と経験を基に新 CEO としての力を発揮していきます。この任命は、ミュンヘン再保険グループの豊富な人材層を表すものであり、フロリアンがこの新たなリーダー役を担うことを大変嬉しく思っています。フロリアンとヒテシュには、今後もお客様に寄り添って、リスクマネジメントをサポートして欲しいと思っています。日本支店を設立し、優れたリスク専門家のチームを作り上げることで今日の成功をもたらした前任の秦泉寺大興には感謝の意を表します。」

フロリアン・グルソンは、2021年よりドイツ・ミュンヘンでグローバルセールスとディストリビューションを統括しており、それ以前は日本のクライアント・マネジメントチームを3年間率いていました。2024年7月より日本支店 CEO に就任予定です。

フロリアン・グルソンは、次のように述べています。「重要な日本のお客様と再び仕事ができることを大変光栄に思っています。当社の献身的なチームと、日本のお客様と築いてきた深く長い関係に支えられ、優れたサービスと再保険能力を提供するという当社の伝統を引き継いでいくことに全力を尽くします。」

ミュンヘン再保険会社 (Munich Re)

ミュンヘン再保険会社は、再保険、元受保険、保険関連のリスクソリューションを提供する世界最大手の再保険会社です。同グループは、再保険事業、ERGO 事業、および資産運用会社 MEAG で構成されています。ミュンヘン再保険会社の活動は全世界にわたり、あらゆる保険分野でビジネスを展開するなど、1880年の創業以来、他に類を見ないリスクに関する専門知識と健全な財務体質で知られています。1906年のサンフランシスコ地震から、2022年の大型ハリケーン イアンに至るまで、超大型の損害に直面した際に、お客様に経済的な保障を提供しています。ミュンヘン再保険会社は、ロケット打ち上げ、再生可能エネルギー、サイバー攻撃などの非日常的なリスクに対しても保障を提供することができるなど、イノベーションという観点でも優れた能力を発揮しています。また、ミュンヘン再保険会社は、保険業界の DX を推進する上でも重要な役割を果たしており、そのためのリスク評価能力とサービス範囲をさらに拡大しています。テラーメイドのソリューションおよびお客様との密接な協力関係により、ミュンヘン再保険会社は、企業、団体、個人のお客様より、世界で最も選ばれるリスクパートナーの一つとなっています。

ディスクレーム

本メディアリリースには、ミュンヘン再保険会社の経営陣の現在の仮定および予測に基づく、将来の見通しに関する記述が含まれています。既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因により、ここに示された将来の見通しに関する記述と実際の進展、特に当社の財務状況、業績との間に重大な差異が生じる可能性があります。当社は、これらの将来の見通しに関する記述の更新や将来の出来事や進展に適合させる責任を負いません。